

KONNE通信

東京も夏本番を迎え、都会の夏を実感している毎日です。新宿KONNEでは今年から夏物のユニフォームを一新し、南国の雰囲気演出しています。また、宮崎県の新たなキャッチフレーズ『日本のひなた宮崎県』のポスターを使った店内装飾のほか、夏向けのブルーボトル焼酎やマンゴーコーナーを設置するなど宮崎の旬を意識した店舗づくりに努めています。

軽食コーナーでは夏の定番“冷や汁”や“甘乳蘇ソフトクリーム”の注文が増えており、観光相談では宮崎への夏旅行の問い合わせもみられます。

新宿KONNEは物産だけでなく、まるごと「南国宮崎」の情報発信に取り組んでいます。（副所長 日高）



KONNEから発信！店内イベントを募集しています。

香港事務所だより



ジャパン・プレミアム・ストアでの宮崎フェア

香港事務所は設立から3年を迎えました。香港で県産品の販路拡大をお考えの企業の皆様への支援を始め、輸出拡大を促進する現地拠点として日々活動しています。

今年3月からは香港航空による直行便就航が始まりましたが、これは香港の人にとって宮崎への関心を高め、県産品を直接見て・触れて・味わってもらう絶好の機会となっています。さらに、7月からは直行便を利用した宮崎を紹介する旅番組が放送されることとなっていますので、豊かな自然と各地の特産品をPRして本県の知名度アップを図っていきます。

今後とも、香港でのマーケットに関する情報については当事務所にお問い合わせください。（代表 伊東）

2015 新・日本旅遊節in台湾

6月18日(木)から22日(日)までの4日間、訪日旅行プロモーションイベント『2015 新・日本旅遊節』が台湾台北市で開催されました。

初めてとなるこのイベントはチャイナエアライン・トランスアジア航空・高雄空厨台湾による共催で開催されるもので、台湾路線を就航している日本の20の自治体や旅行代理店などが出展し、各地の観光と物産のPRをしました。

当センターは本県の物産グルメブースを担当し、県産品の漬物・飲料・焼酎などを販売しました。また、県と観光コンベンション協会が担当した観光ブースでは鶴戸神宮の運玉投げ、ひよっこ踊り、みやざき犬『ひいくん』登場などで来場者を楽しませました。



県産品の販売や伝統芸能などの紹介を通し、宮崎を台湾の方々に知っていただく良い機会となりました。（総務貿易課 柏木）



センターニュース

Vol. 51

Miyazaki Local Products and Trade Promotion Center Newspaper

平成27年度定時総会開催

去る6月8日、今年度の定時総会を宮崎観光ホテルにおいて開催しました。まず、第1号議案「平成26年度事業報告・決算報告」及び第2号議案「役員の選任」がそれぞれ承認されました。

なお、役員の選任では、大野雅貴常務理事が辞任し、後任の理事には4月に着任した津曲睦己事務局長が選任されました。

続く報告事項では、「平成27年度事業計画・予算」及び「平成26年度会員の入退会状況」の2件が報告されました。



（会員懇親会の様子）

また、定時総会に引き続き、東京・上海・香港の各事務所に「駐在員報告会」を行いました。担当職員が日頃の活動状況などを報告する機会となり、出席者の皆様から好評を得ていました。

最後の会員懇親会では業種の垣根を越えた交流を深める様子がみられ、和やかな歓談の輪が広がりました。

（総務貿易課 立山）

発行所

公益社団法人
宮崎県物産貿易振興センター
宮崎市宮田町1番6号
TEL 0985-38-9351
TEL 0985-38-9354
平成27年7月21日発行

目次

定時総会	1
事務局長あいさつ	1
ふるさと名物商品	2
日本のひなた宮崎県	2
さつぽろ東急物産展	3
集客アップ対策	3
GWイベント	3
新宿KONNE通信	4
香港事務所だより	4
台湾イベント	4

どうぞよろしくお願い致します。



当センターは一時期に比べて売上げ収入が減少するなど厳しい状況にございます。このような時に前任の大野雅貴さんに代わり、新たに常務理事兼事務局長に就任しました津曲睦己（つまがりむつみ）と申します。

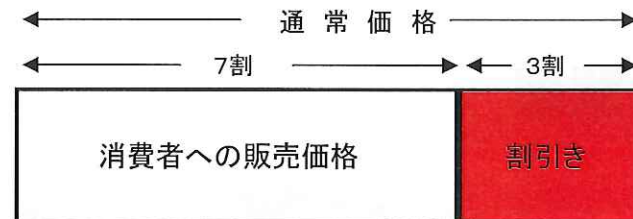
会員の皆様方の製品販路拡大や売上の向上、さらには新宿や宮崎のアンテナショップをどう活性化して行くのか等、様々な課題がございますが、この春まで企業誘致で全国各地との厳しい競争に勝ち抜いてきた経験も活かしながら、皆様方と一緒に精一杯頑張りたいと思います。皆様どうぞよろしくお願い致します。

ふるさと名物商品事業への参加募集

県産品の知名度向上と消費拡大を図るため、指定された「ふるさと名物商品」を3割引で販売する事業が7月8日から始まりました。

1 事業の仕組み

- ① 名物商品に選定された商品を通常価格の7割で販売します。
- ② 割り引いた分は国交付金により助成されます。
- ③ 通常価格に対する手数料をセンターが徴収し、参加企業に売上げを振り込みます。



140社の
485商材でスタート

2 事業の詳細

- (1) 対象品目 「食品」「酒類」及び「工芸品」
- (2) 販売場所 ①新宿みやざき館KONNE ②センター大阪事務所
③センターのインターネット販売 ④センターが県外で実施する催事などの外部販売
- (3) 手数料 通常価格から算出した手数料
- (4) 事業期間 平成27年7月8日から平成28年2月29日まで（ただし、助成金がなくなり次第終了します。）

3 留意事項

- (1) 事業が終了すれば、販売価格が元に戻り、見かけの上では値上がりとなります。
- (2) センターを経由せずに、異なった商流で納入・販売された商品には本事業の割引制度は適用されません。

4 事業への参加

随時受け付けしていますので、事業への参加を希望する場合は、同封の“参加意向確認書”をセンターまでFAXください。～既にご送信いただいている会員様にあつては不要です。～

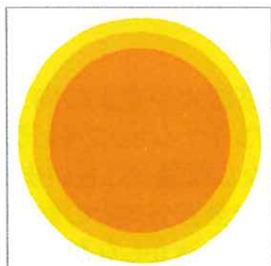


対象商品には3割引の赤いマーク



大阪梅田地下街でのキックオフイベント

日本のひなた宮崎県



日本の
ひなた
宮崎県

たくさんの魅力・宝いっぱいの宮崎を発信するため、このたび県においてキャッチフレーズとロゴマークが作成されました。

商品パッケージやカタログなど様々なシーンで活用していただき、本県の素晴らしさを多くの人に発信する取り組みにご参加ください。

このキャッチフレーズとロゴマークはその目的等の範囲内で、申請・届け出の手続きの必要なく、自由に使用できます。

宮崎県ホームページのトップ画面から『日本のひなた』に入ると4種類のデータをダウンロードすることができます。（企画課 永峰）



九州どまんなか！味・技めぐり ～さつぽろ東急～



6月11日(木)から17日(水)までの7日間、さつぽろ東急百貨店において「九州とまんなか味・技めぐり」を開催しました。

熊本と大分の企業も加わった3県合同の物産展とな

って2年目となりますが、全体で45社が出展し、暖かい風土が生んだグルメや工芸品を北の大地でPRしました。

全体の売上は昨年度の実績に及ばなかったものの、売上の上位を本県企業が占めており、百貨店からは「あらためて宮崎の商品を目当てにしているお客様が多い」という感想が聞かれました。

今回は抽選会を実施しましたが、来年はさらに来場者の増につながる企画を展開し、宮崎の魅力を伝える物産展にしていきたいと思ひます。

（企画課 上原）



アンテナショップの集客アップ対策

当センターの3つのアンテナショップでは、集客アップを目指して今年度新しい取り組みを展開しています。

みやざき物産館では先のゴールデンウィークを迎えるにあたって、宮崎市内のホテル・旅館に右のチラシを置き誘客を図りました。また、これから県内で開催予定のコンベンション(会議・大会など)でもチラシの配布を計画しています。



新宿KONNEでは生産者や企業の皆様とともに店内イベント・プロモーションを充実させ、首都圏における県産品の魅力を発信するキーステーションとしての店舗づくりに取り組んでいます。

大阪事務所でもふるさと名物商品の販売開始に合わせて、大阪駅前ビルのテナントにショップを案内するチラシ配布しました。この他、関西で行われる県人会などでも積極的にPRしていく予定です。

（企画課 永峰）

みやざき物産館ゴールデンウィークイベント



東九州自動車宮崎～大分間が開通して初めてのゴールデンウィークを迎えましたが、県外ナンバーも多く見られ、マイカーでの家族旅行や帰省客など約7～8割は県外からのお客様のようでした。

5月2日から6日までの5連休の期間には様々な特別企画を展開しました。県産品の詰め合わせをお買い得価格で販売する“県産品ゴールデンお楽しみ袋”がその一つで、限定100個が完売しました。その他、店舗の外ではお菓子・青果物・海産物などの6社による販売会を実施しました。

このような取り組みの結果、売上は118%・客単価は113%と前年度を上回る実績となりました。

（営業課 前田）